

えほん 絵本だから難しい漢字もなく
いちねんせい て1年生から楽しく読めるよ
by5年生

としよいいん 図書委員おすすめの本



しょうかい 紹介した本は高良小学校
の図書館にある本だよ。

『ばあばにえがおをとどけてあげる』

作者:コーリン・アーヴェリス
出版社:評論社

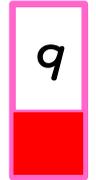
『いのちのはな』

作者:のぶみ
出版社:KADOKAWA

ファーンという女の子はおばあちゃんが好きです。そして、何より好きなのがそのおばあちゃんの笑顔です。でもある日、そのおばあちゃんが笑わなくなっていました。ファーンはおばあちゃんの笑顔を取り戻すことができるのか。この本は喜びの気持ちも感じさせてくれます。気になった人はぜひ読んでみて下さい。



かんたろうという、男の子が病気になって苦しんでいるとき、チューリップのプーも、水も太陽の光もないところで、一生懸命花を咲かそうとしていました。かんたろうは、「くるしかったのはぼくだけじゃなかったんだ」と謝るとチューリップのプーは「いきててよかった」と感じました。その後、プーはどうなったのでしょうか。



みなさんも命を大切にしましょう
by5年生

『あらしのよるに』

作者:きむら ゆういち
出版社:講談社

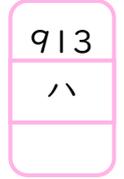
とあるきっかけで、ヤギのメイとオオカミのガブが、ひみつの友だちになるお話です。その後、ひみつの関係を森の動物達に知られてガブとメイは注目されたり、ガブのオオカミの群れに追われてしまったりしてしまいます。ガブとメイがどうなるのか、続きが気になった人はぜひ見に来て下さい。



『ドキドキ新学期』

作者:はやみね かおる
出版社:講談社

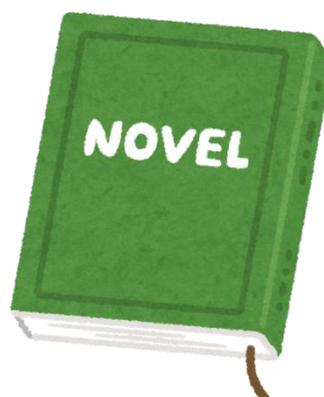
この本の主人公タケシの妹の春は、タケシよりも物知りで、タケシの悩みなどをいつも解決してくれる頼りになる存在です。しかし、タケシは時間が経つにつれて、だんだん、春と自分を比べてしまうようになってしまっていて、春に嫌気が差してきていました。そんなある日のこと、とあることをきっかけに、タケシの心情が変化していきます。



『山田県立山田小学校』

作者:山田 マチ
出版社:あかね書房

この本は、1さつにいくつものお話があります。その中から「カミナリさまがおちてきた」というお話を紹介します。カナタという登場人物が屋上で休んでいると、カミナリさまが落ちてきます。話を聞いてみると、奥さんに落とされたそうです。果たして、カミナリさまは無事に帰ることが出来るのでしょうか？読んで確かめてみて下さい。



作者:高良 図書子

